

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	整形外科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期 金曜3・4限	教室名	403号室
担当教員	阿藤 孝二郎	実務経験と その関連資格	医師として臨床現場において整形外科領域に勤務の経験がある。			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>整形外科の対象になる疾患は、作業療法の対象としても代表的な疾患である。そこで第1に行うことは、疾患の病態、診断、治療、予後などを理解することである。</p> <p>疾患の病態、特徴を確実に知識として習得しておくこと、2年の後期で行う身体障がい治療学における整形外科疾患の作業療法につながる</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <ul style="list-style-type: none"> 科目最終試験の筆記試験の結果(80%)と出席・学習状況など(20%)で総合的に判断する。 						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 整形外科学 [第5版] (医学書院) PT・OT基礎から学ぶ画像の読み方―国試画像問題攻略 [第3版] (医歯薬出版) 						
<p>《授業外における学習方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前学習として、授業で行う予定の範囲を教科書を通読するといった予習をし、事後学習は授業で行った内容を復習すること。 						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> 整形外科の疾患は、作業療法の対象疾患として重要な疾患になるので、確実に知識を習得しましょう。 						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】骨・関節・筋の基礎知識を予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	骨・関節・筋・神経の基礎知識 I			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】神経の基礎知識・骨・関節・筋・神経の病態生理の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	骨・関節・筋・神経の基礎知識 I			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の診断に用いる画像の読み方を学び、説明できる。	教科書	【事前学習】運動器の検査法を予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	運動器の検査法: 基本的評価法、基本的検査(検体・画像・生体検査)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】整形外科的治療法の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	整形外科的治療法: 保存療法、手術療法			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】骨系統疾患(先天性骨・関節疾患)の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	骨系統疾患(先天性骨・関節疾患)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】感染症(軟部組織・骨・関節)、非感染性関節疾患、炎症性疾患の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	慢性関節疾患(炎症性疾患)Ⅰ:感染症		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】代謝・内分泌性疾患、退行性疾患の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	慢性関節疾患(炎症性疾患)Ⅱ:代謝・内分泌性疾患、退行性疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】骨腫瘍、軟部腫瘍の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	骨・軟部腫瘍		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】神経疾患、筋ジストロフィーの予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	軟部組織損傷(神経・筋疾患)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】上肢・下肢の関節疾患(腱・靭帯の外傷性疾患)の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	上肢・下肢の関節疾患(腱・靭帯の外傷性疾患)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】脊椎疾患の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	脊椎疾患:脊椎の種々の疾患、加齢による変形性脊椎症、脊椎の変形、後縦靭帯骨化症、脊椎の奇形		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】体幹の骨折の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	骨折・脱臼Ⅰ:体幹の骨折		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】四肢の骨折の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	骨折・脱臼Ⅱ:四肢の骨折		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】捻挫と脱臼、脊髄損傷の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	骨折・脱臼Ⅲ:捻挫と脱臼		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科の対象になる疾患について病態、診断、治療、予後などの理解し、説明できる。	教科書	【事前学習】末梢神経の外傷性疾患、絞扼性神経障害、その他の末梢神経障害の予習(30分) 【事後学習】本日の講義をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷		